

試合番号：133		試合会場：松本市総合体育館				観客数：785							
開始時間：15:30		終了時間：17:28		試合時間：01:58		主審：服部 篤史		副審：沢田 元					
VC長野トライデンツ		通算	0 勝 ポイント：0		8 敗		ウルフドッグス名古屋		通算	7 勝 ポイント：20		1 敗	
監督コメント	このコロナ禍の折、大会の開催にご協力をいただいている全ての皆様に、厚く御礼申し上げます。昨日の試合の課題を確認し、チーム全員で認識と意識合わせを行い本日のゲームに挑みました。第3セットを取り、第4セットも前半をリードしましたが、中盤に追いつかれ勝ち切ることができませんでした。来週もホームゲームがありますので、今週以上の練習を積みみたいと思います。来週も応援のほどよろしくお願いします。	1	19	第1セット	25	3	監督コメント	昨日の試合から第2セットまでは、我々のバレーボールを展開することができていたが、VC長野の第3セットのカムバックにはとても感銘を受けました。VC長野は試合の後半にとっても良いバレーボールをしたと思います。この2試合勝利できたことを幸運に思います。我々の地元ファンの皆さまは長い距離を時間をかけて駆けつけて、声なき声援をしてくれました。そのことに対して最大限の感謝を伝えたいです。来週は豊田合成記念体育館エントリオでのホームゲームです。お会いできることを楽しみにしています。Unite us One!					
			21	第2セット	25								
			25	第3セット	16								
			20	第4セット	25								
				第5セット									
要約レポート	第1セット、終始ウルフドッグス名古屋のペース。WD名古屋のセッター永露はクレクを中心にトスを振り分け、25点のうちの23点を自力でもぎ取った。一方、VC長野トライデンツはサーブレシーブに苦しみ、角が懸念に繋ぐも得点に結びつかず、WD名古屋がセットを取った。第2セット、序盤WD名古屋のミスが続く、VC長野がリードする展開。中盤、森崎のブロックなどでリードを広げるが、相手ブロッカーに的を絞らせないWD名古屋・永露のトス回しが光り、WD名古屋がセットを連取した。第3セット、VC長野は連攻でゲームを組み立て流れをつかんだ。WD名古屋はクレクを中心に立て直しを図るが、リズムに乗ったVC長野は池田(颯)、戸崎のオープン攻撃も決定力を増し、WD名古屋を寄せ付けず、VC長野がセットを取り返した。第4セット、序盤は第3セットを取った勢いそのままにVC長野が6 - 3とリードするも、WD名古屋はブロック、サービスエースで一気に逆転した。その後両チームの打ち合いとなるが、強打レシーブからの繋ぎを得点に結びつけるWD名古屋のチーム力が勝り、このセットを取り、セットカウント3 - 1でWD名古屋が勝利した。												

試合番号：134		試合会場：ウイングアリーナ刈谷						観客数：1,150	
開始時間：13:00		終了時間：15:25		試合時間：02:25		主審：浅井 唯由		副審：正岡 卓	
ジェイテクトSTINGS		通算	4 勝 ポイント：10	3 敗	パナソニックパンサーズ		通算	5 勝 ポイント：17	2 敗
監督コメント	サイドアウトの安定感があり、サーブで相手を崩すことができました。選手たちのことを誇りに思っています。いつもご声援ありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。	3	21	第1セット	25	2	監督コメント	ジェイテクトは非常にいいプレーをしていました。私たちのスタートは良かったですが、徐々に相手チームのサーブ、ブロック、アタックが強くなり、途中で選手になりました。しかし、ベンチの選手が流れを変えてくれて第4セットを獲得できました。そのおかげで光が見れましたが、残念ながら第5セットの途中で私たちのプレーが止まりました。ただ、最後までしっかり戦ったことが一番大事だと思います。	
			25	第2セット	19				
			25	第3セット	17				
			25	第4セット	27				
			15	第5セット	8				
要約レポート	ジェイテクトSTINGSが5連勝中のパナソニックパンサーズをホームに迎えての一戦。第1セット、ジェイテクトは宮浦、フェリペを中心に、パナソニックは全選手にまんべんなくトスを回す対照的なトス配分で試合が進む。要所でパナソニック・クビアクの技ありスパイクが決まり、パナソニックがセットを先取した。第2セット、ジェイテクト・フェリペの2本連続サービスエースでスタートを切る。チーム全体でもサービスエースを連発し、ジェイテクトがセットを奪い返した。第3セット、パナソニック・クビアクの強力なライトからのストレートスパイクをジェイテクトの本間が何本もレシーブして、流れを引き寄せ、ジェイテクトがセットを連取した。第4セット、パナソニックは第3セット途中から出場したメンバーで臨んだ。中盤、9 - 14から大竹、渡辺の攻撃で点差を縮めると、終盤にはセッター新のサービスエースでチームに流れをもたらした。フルセットまで繋げた。第5セット、ジェイテクトの久保山はスパイクの決まっているフェリペ、宮浦にトスを集めホームゲームでの勝利をあげた。								

試合番号：135		試合会場：YMITアリーナ（くさつシティアリーナ）				観客数：1,158			
開始時間：12:00		終了時間：13:18		試合時間：01:18		主審：原 啓之		副審：山本 和良	
東レアローズ		通算	5 勝 ポイント：16	2 敗	サントリーサンパーズ		通算	5 勝 ポイント：12	2 敗
監督コメント	男女アローズのホームゲームを開催するためにご尽力いただいた皆さん、コロナ禍の中、本当にありがとうございました。昨シーズンの覇者サントリーに対してストレート勝ちできたことは、チームにとって自信になる勝利でした。ただ、明日も試合がありますので、本日の勝利は忘れて、明日にしっかりと備えたいと思います。今後も男女アローズの応援よろしくお願いします。	3	26	第1セット	24	0	監督コメント	本日サンパーズにご声援ありがとうございました。東レの粘りのレシーブ、的をはずせないトスワークに翻弄されてしまいました。逆にサンパーズは自分達のスタイルを忘れてしまい、それを取り戻そうとし、普段と違うことをしてしまっていました。明日も東レと試合があるので、修正すべき点を整理し臨みたいと思います。サンパーズは負けた試合からも何かを吸収し、成長していけるチームだと信じているので、明日はもっと楽しい内容をお見せできると思いますので、ご期待ください。アウェーですが素晴らしい環境で試合をすることができたことに感謝します。ありがとうございました。	
			25	第2セット	12				
			25	第3セット	14				
			第4セット						
			第5セット						
要約レポート	東レアローズがホームにサントリーサンパーズを迎えた一戦。第1セット、東レは2本のサービスエースと3本のブロック等で7 - 2とリードするが、サントリーもアライン、柳田らのバックアタックを交えた攻撃で18 - 18と追いつく。東レはバダル、高橋、サントリーはアライン、柳田を中心に一進一退の攻防が続くも、26 - 24で東レがセットを先取した。第2セット、東レは高橋、富田のスパイクで波に乗り主導権を握る。サントリーもアライン、柳田らで踏み張ろうとするが流れは変わらず、東レは米山、バダルの活躍でセットを連取する。第3セット、後がなくなったサントリーは、小野のブロック等でリードするも、東レは藤井の2本のサービスエース等で逆転に成功する。その後もサントリーの攻撃をかわし、東レがセットカウント3 - 0でホームゲームでの白星を挙げた。								

試合番号 : 136		試合会場 : 堺市立大浜体育館				観客数 : 619						
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:37		試合時間 : 01:37		主審 : 村中 伸		副審 : 西中野 健				
堺プレイヤーズ		通算	6 勝 ポイント : 17	1 敗	25	第 1 セット	18	JTサンダーズ広島	通算	2 勝 ポイント : 7	5 敗	
監督コメント	初の大浜体育館でのホームゲームとなりました。素晴らしい環境で試合ができ、感謝しています。 各セット、苦しい展開が続きましたが、しっかりとストレートで勝ち切ることができました。 明日も勝利を皆さんに届けることができるよう頑張ります。 応援よろしくお願いします。				3	27	第 2 セット	25	0	監督コメント	第 1 セット、全員が勝ちを意識してしまい、スタートから固くなってしまいました。 第 2 セット以降は攻める気持ちを持ち直し、プレーが安定してきましたが、サイドアウトを取り切れない場面がありました。 修正できるところを考え、準備して明日に臨みたいと思います。 本日でもたくさんのご声援ありがとうございました。 堺プレイヤーズ出木選手、230試合出場おめでとうございます。	
						28	第 3 セット	26				
						第 4 セット						
						第 5 セット						
要約レポート	現在5連勝中と好調の堺プレイヤーズがストレートでJTサンダーズ広島に勝利し、連勝を6にのびした。 堺は、序盤から強気のサーブで攻め、JT広島にリズムをつかませないまま優位にゲームを進める展開となった。 松本、出木、高センターの連攻やブロックなどでリズムをつかみ第1セットを先取した堺が、接戦の第2セットも連取した。 後のないJT広島は第3セット、新井、山本を投入。見事期待に応える活躍で粘りを見せるが、地元ファンの声援に後押しされた堺の勢いが勝った。											



E 2 本日の試合結果一覧

開催日 **2021/11/06**

2021-22 V. LEAGUE DIVISION1 MEN

Page (2/2)

試合番号：137		試合会場：昭和電工武道スポーツセンター（大分県立武道スポーツセンター）						観客数：853				
開始時間：15:00		終了時間：16:25		試合時間：01:25		主審：木内 誠二		副審：平田 敬基				
大分三好ヴァイセアドラー		通算	1 勝 ポイント：3	7 敗	0	18 第1セット	25	FC東京		通算	2 勝 ポイント：9	6 敗
監督コメント 2日間、大分でのホームゲームを開催できたことに、とても感謝しています。また、応援ありがとうございました。FC東京の効果的なブロック、レシーブにより得点することができず、レシーブに関しては多くの課題が見つかりました。次の秋田大会に向けて、しっかり準備していきます。今後とも応援よろしくお願いします。						3	監督コメント 2日間素晴らしい環境の中で試合をさせていただき、大変感謝しております。選手たちが高い集中力を持って試合に臨んだことで、両日とも勝利をおさめることができました。来週以降もチーム一丸となってチャレンジをし、勝利できるようベストを尽くします。来週のホームゲームも応援よろしくお願いたします。					
										20 第2セット	25	
										23 第3セット	25	
										第4セット		
										第5セット		
要約レポート 昨日の敗戦を糧に一矢拭きたい大分三好ヴァイセアドラーが、FC東京を地元・大分に迎えてのホームゲーム第2戦。第1セットの序盤、大分三好はエメルソンを中心とした攻撃の組み立てでリードを奪う。中盤以降、FC東京はセンターからの武藤の攻撃、エスベホの効果的なサーブが続き逆転に成功。最後は大分三好・山田のアタックがFC東京・手原のブロックに捕まり、FC東京がセットを先取した。第2セット、FC東京は第1セットの勢いそのままに序盤よりリードを奪う。終盤、大分三好はリリーフサーバーの濱本がコートインすると雰囲気が変わり、ライトからの古賀のアタック、藤原の活躍で追いつくも、最後はFC東京クヴァーレンのアタックが決まり、FC東京がセットを連取した。第3セット、序盤からFC東京は長友のサービスエース、クヴァーレンのブロックが決まり突き放しにかかる。大分三好はセンターからの林の活躍で一度は追いつくも、中盤以降、大分三好は肝心な場面でサーブミスが響く。終盤、大分三好は古賀の効果的なジャンピングサーブが連続で続き、会場が一体となり、この日一番の盛り上がりを見せるが、最後は力尽きFC東京クヴァーレンのレフトからのアタックが決まりゲームセット。セットカウント3 - 0でFC東京が敵地で2連勝を飾った。												

試合番号：		試合会場：						観客数：		
開始時間：		終了時間：		試合時間：		主審：		副審：		
		通算	- 勝 ポイント：-			第1セット		通算	- 勝 ポイント：-	
監督コメント						第2セット		監督コメント		
						第3セット				
						第4セット				
						第5セット				
要約レポート										

試合番号：		試合会場：						観客数：			
開始時間：		終了時間：		試合時間：		主審：		副審：			
		通算	- 勝 ポイント：-			第1セット			通算	- 勝 ポイント：-	
監督コメント				第2セット			監督コメント				
				第3セット							
				第4セット							
				第5セット							
要約レポート											

試合番号：		試合会場：						観客数：	
開始時間：		終了時間：		試合時間：		主審：		副審：	
		通算	- 勝 ポイント：	- 敗 -			通算	- 勝 ポイント：	- 敗 -
監督コメント					第1セット		監督コメント		
					第2セット				
					第3セット				
					第4セット				
					第5セット				
要約レポート									

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。